

問1 弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。 | 2. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。 | 3. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。 | 4. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。 |
|---|---|---|---|

問2 九州北部の福岡県付近で発見された弥生土器に象徴される時代には、大陸から青銅器の技術が伝わりました。この青銅器の一つである「銅鐸」は、日本において主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 豊作などを祈るための、祭りの道具 | 2. 脱穀を行う際に使用する、千歯こきなどの農具 | 3. 大陸との交易において支払いに使われた、和同開珎などの貨幣 | 4. 武士が戦場で敵を攻撃するために使用した、実戦用の武器 |
|---------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------------|

問3 中国の歴史書には、紀元前1世紀頃から1世紀頃にかけての倭（日本）の様子が記されています。これらの記述についてまとめた次の説明のうち、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 『漢書』地理志には、倭人が100余りの国に分かれて生活し、定期的に朝鮮半島の楽浪郡へ使節を送っていたことが記されている。 | 2. 『後漢書』東夷伝には、卑弥呼が30余りの国を従え、魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を授かったことが記されている。 | 3. 『漢書』地理志には、奴国の王が後漢の光武帝から金印を授かり、中国との交流を深めたことが記されている。 | 4. 『魏志』倭人伝には、倭の王が初めて中国の皇帝に朝貢し、大陸の進んだ青銅器文化を日本へ持ち帰ったことが記されている。 |
|---|--|---|--|

問4 弥生時代に稲作が普及すると、土地や水の利用をめぐる集団間の争いが起こるようになりました。こうした外敵の攻撃から集落を守るために、周囲に深い堀や柵を巡らせた当時の集落の形態を何といいますか。（2021年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 環濠集落 | 2. 高地性集落 | 3. 竪穴住居 | 4. 高床倉庫 |
|---------|----------|---------|---------|

問5 3世紀の日本の様子を伝える中国の歴史書『魏志倭人伝』の記述に基づき、当時の社会や統治の状況として正しい説明はどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 邪馬台国の女王である卑弥呼が、乱れていた多くの国をまとめ、約30の国を従えていた。 | 2. 聖徳太子が冠位十二階を定め、家柄にとらわれず才能のある人物を役人に登用した。 | 3. 唐から来日した鑑真が仏教の戒律を伝え、国内の寺院の整備が進められた。 | 4. 墾田永年私財法が制定され、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることが認められた。 |
|--|---|---------------------------------------|--|

問6 弥生時代の遺跡から発掘された人骨の中には、石の鏃（やじり）が刺さっていたり、鋭利な刃物によるものと思われる殺傷跡が残っていたりするものが多数見つかっています。このような人骨の発見から、当時の社会状況について推測されることとして最も適切なものはどれですか。（2022年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 水田稲作の普及にともない、土地や水をめぐる集落間の争い（戦い）が激しくなったこと | 2. 青銅器である銅鐸や銅鏡を、死者の権威を示すための副葬品として埋葬し始めたこと | 3. 狩猟や採集を中心とする生活の中で、獲物を奪い合うための小規模な小競り合いが増えたこと | 4. 古墳と呼ばれる巨大な墓を造るために、強制的な労働によって多くの犠牲者が出たこと |
|---|---|---|--|

問7 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正当性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|

問8 表面に当時の生活の様子や動植物、流水文などの模様が描かれ、上部に「鈕（ちゅう）」と呼ばれる持ち手のような部分がついている、弥生時代の祭祀用青銅器の名称は何か。（2026年 新潟公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 銅鐸 | 2. 銅矛 | 3. 銅戈 | 4. 埴輪 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 弥生時代に大陸から稲作とともに伝えられた金属器のうち、強度が非常に高く、主に武器や工具、木製農具の刃先などの実用的な道具として用いられたものはどれですか。（2023年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 鉄器 | 2. 青銅器 | 3. 打製石器 | 4. 磨製石器 |
|-------|--------|---------|---------|